



2025 年 5 月 16 日

各 位

会社名 明治機械株式会社  
代表者名 取締役社長 日根 年治  
(コード番号 6334 東証スタンダード)  
問合せ先 総務部長 小澤 淳一  
T E L 03 - 5295 - 3511

## 『FOOMA JAPAN 2025』出展のお知らせ

弊社は、2025年6月10日(火)～13日(金)に東京ビッグサイトで開催されます、世界最大級の食品製造総合展『FOOMA JAPAN 2025』に出展する運びとなりましたのでお知らせいたします。

現在、食品産業界においては、安全・安心な食品の提供はもとより、労働力の確保、生産性の向上、省力化・自動化、食のグローバル化、食品ロス削減、地球環境への負荷軽減など様々な課題を抱えています。FOOMA JAPAN 2025では、本展がこれまで達成した成果を礎に、その先に広がる食品製造の未来の姿を提示し、より一層の発展に貢献していくという揺るぎない思いも込めて「Touch FOOMA , Taste the Future」をテーマに開催されます。

### 1. FOOMA JAPAN 2025の概要

(1)	名 称	FOOMA JAPAN 2025
(2)	目 的	食品機械・装置および関連機器に関する技術ならびに情報の交流と普及をはかり、併せて食品産業の一層の発展に寄与することとし、「食の安全・安心」に関心が高まる中、食品機械の最先端テクノロジー、製品、サービスを通して、「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する。
(3)	開 催 日 時	2025年6月10日(火)～13日(金) 10:00～17:00
(4)	場 所	東京ビッグサイト 東1～8ホール
(5)	主 催	一般社団法人 日本食品機械工業会
(6)	後 援	経済産業省／農林水産省／厚生労働省／東京都／日本貿易振興機構
(7)	公 式 ホ ー ム ペ ー ジ	<a href="https://www.foomajapan.jp/">https://www.foomajapan.jp/</a>

## 2. 弊社ブースの出展機械について

弊社では、食品工場の自動化・省人化のニーズに応える自動開袋機をはじめ、マルチロールシーブによる雑物の除去、ロール機による粉碎、シフターによる篩い分け、マルチパドリングミキサーによる混合までの製粉工程を想定した製造ラインを再現しデモンストレーション展示を行います。実際に穀物材料が加工されていく様子をご覧ください。

また、弊社が新規事業として取り組むインフラ強化設備の3WAYポール「そ・ら・こ」<sup>®</sup>や、暑さ対策に貢献するGAINA施工の提案などサステナビリティとレジリエンスに寄与する製品・サービスも展示いたします。



単式ロール機など製粉製造ラインを組み稼働展示（写真 事業維持の重要課題であるBCP対策に貢献は出展機械参考）

### 【出展機械】

自動開袋機	袋詰め製品の「開袋作業」を自動化する機械
スクリープレス	空袋を自動で圧縮する機械
マルチロールシーブ	原料の粒径により篩い分けを行い、異物を除去する機械
単式ロール機	一對の回転ローラーにより希望粒度に粉碎する機械
ジュニアシフター	粉粒体を2～4種に篩分けをする機械
マルチパドリングミキサー	粉粒体を短時間で混合する、二軸多層流動混合機
アスピレーター	空気流により夾雑物や微粉を除去する機械
マイクロ波解凍機	マイクロ波を利用した肉・魚・果物等の業務用解凍機
小型石臼製粉機	昔ながらの石臼を電動化した機械
B2・BR2型ロール製粉機セット	小規模生産向けのロール式製粉機
超小型石臼	卓上サイズの最小サイズの石臼製粉機
3WAYポール「そ・ら・こ」 <sup>®</sup>	太陽光パネル、蓄電池、LEDライト、Wi-fi機能を併せ持つ設備

ご興味・ご関心のある方におかれましては、当社展示ブースまでお気軽にお立ち寄りくださいますよう、お願い申し上げます。

尚、ご入場には事前登録が必要となりますので、ご来場希望の方は上記に記載のFOOMA JAPAN公式サイトより来場事前登録をお願いいたします。

以上